

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>		
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>		指導室内は、子どもたちやスタッフにも分かりやすいよう配置や表示をしています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	<input type="radio"/>		座卓机が数台ありますが、活動によって環境設定を行っています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>		日々の子どもの様子や、活動内の動きに対し見直しを行い職員全員が参画できる体制をとっています。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>		ご意見などはすぐに共有し、会議等を行い業務改善を図っています。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>		事業所のホームページで公表しています。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		<input type="radio"/>	第三者委員会は設置をしておりません。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>		外部講師研修及び内部研修の機会を設けています。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>		課題や現在の必要な支援とは何か。をよく話し合い計画書を作成しています。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		<input type="radio"/>	標準化されたツールを基本として、独自のツールを作成し用いています。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	<input type="radio"/>		支援項目を設定し、具体的な支援内容を決定しています。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	<input type="radio"/>		見直しを行う会議を設けています。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>		
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>		ガイドラインに定められている5領域を組み合わせ1か月のプログラムを考案しています。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>		個々にあわせて、個別・集団活動につなげる計画を作成しています。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>		一日の始まりには必ず打ち合わせをし、確認を行っている。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>		業務終了後には、振り返りを行い子どもたちの支援につなげています。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>		日々の記録を元に支援内容の見直しや、改善に役立てています。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>		

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		管理者または児童発達管理責任者が出席し、情報交換などを行っています。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		保育園や幼稚園との情報共有は積極的に受け入れ行っています。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		○	医療的ケア児の受け入れは体制上行っておりません。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		○	医療的ケア児の受け入れは体制上行っておりません。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○	保育所等への移行支援は行った実績はありませんが要望等がありましたら情報共有をいたします。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		情報共有は適宜行っておりますが、移行支援として情報共有等行います。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	センターからの助言は受けたことはありません。適宜、発達センターが行う発達支援研修にはスタッフの受講ができる体制を取り受講しています。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○	障がいのない子どもたちとの交流の機会は現時点で行っておりません。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		自立支援協議会など、案内があった場合には責任者等が積極的に参加しています。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		○	ホップでは、ペアレントトレーニングは外部講師のもと行っています。参加については任意としています。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時や要点不明時に分かりやすい説明を心掛けています。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		計画書の説明を保護者様へおこなっております。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		子育てのお悩み、発達に関するお悩みには丁寧に助言をおこなっています。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	令和5年度は、保護者会の開催はありませんでしたが、療育参観を実施しその後、スタッフを交えて保護者の方々とお話をする機会を設けました。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		相談や申し入れがあった場合には、迅速な対応を心掛けています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		毎月、ホップだよりとして保護者様へお配りしています。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		十分に注意し取り扱いをしています。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		重要なお手紙は紙ベース、おたよりなどはメールで配信していますが、必要時は直接電話でお話しご説明をしています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	地域の方々との交流の機会はありませんでしたが、地域活動などを通して交流できたら良いと思っています。

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		様々な災害を想定し、毎月1回訓練を行っています。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		様々な災害に備え避難訓練や紙芝居など分かりやすい教材を使用し、子どもたちと一緒に毎月1回訓練を行っています。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		初回アセスメント時に健康状態の把握に努めています。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		必要時は、医療機関に相談し対応します。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハットを作成、いつでも閲覧し共有しています。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		虐待防止研修を行っています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		個別支援計画に記載し、保護者様に説明しています。重要事項説明書にも記載し、契約時にご説明しています。